

たんぽぽ通信

5月号



発行日：令和6年4月26日
 発行者：管理者 濱田 和之
 発行元：ワークプラザ・たんぽぽ
 住所：〒761-8081 高松市成合町 1491-1
 TEL：087-815-7770 FAX：087-815-7771
 E-mail：tanpopo.1@eos.ocn.ne.jp
 H P：<http://tanpopo1.com/index.html>

すがすがしい季節となりましたが、「たんぽぽ」では、先日の4月18日に、国営讃岐まんのう公園まで春の遠足に出かけました。掲載している写真のように、新緑がとても目に鮮やかでした。

さて、5月といえば、ゴールデンウィークです。長い休みは楽しいのですが、その後の体調や気の持ち様も大事です。各利用者さんが、それを上手に乗り切れる支援を心がけて参りますのでご支援を宜しくお願いします。



<ありがとう>
 ◎あかね号(15人乗り)の修理補助
 ファミリー会より **41,695円**



日	曜	行 事
1	水	うどん (営業)
2	木	
3	金	憲法記念日
4	土	みどりの日
5	日	こどもの日
6	月	振替休日
7	火	
8	水	うどん (営業)
9	木	
10	金	衛生指導 13:00~
11	土	
12	日	
13	月	レク体操 PM
14	火	
15	水	うどん (営業)
16	木	♪誕生会♪
17	金	ヒューマンネット (実習)
18	土	
19	日	
20	月	機能訓練体操 PM
21	火	
22	水	うどん (営業)
23	木	
24	金	職員会議
25	土	
26	日	
27	月	ファミリー会後援会 レク体操 PM
28	火	
29	水	うどん (営業)
30	木	
31	金	



<利用者さんの「好き」と「楽しい」を引き出すために>

国民的作家として名高い司馬遼太郎さんは、『二十一世紀に生きる君たちへ』の著書の中で、「やさしさ」「思いやり」「いたわり」は、本能ではない。だから私たちは、訓練をしてそれを身につけなければならない。その訓練とは、簡単なことだ。例えば、友人がこける。「ああ、痛かったろうな」と感じる気持ちを、そのつど自分でつくりあげていさえすればよい。と表現されています。



訓練とまではいかないものの、利用者のみなさんは、長年の自分の身を守る術として、我々職員や健常者に対し、常に合わせようとする習性を身につけています。しかし、私たち職員や周囲で関わっている大人達は、つつい自らの思いを押し付ける傾向にあります。

「たんぽぽ」では、そのようなことを無くすために、本人の思いを尊重し、寄り添い、心地よい環境で生活できるよう一人ひとりの「好き」、「楽しい」を引き出すことを最優先に考えています。保護者の方々との連携を大切にしていながら、不十分なことを十二分にしていけるために電話でも連絡帳でも構いませんので、困り事、不備等何でもお知らせ頂けたら幸いです。

🌸 5月の誕生日おめでとう

塩田英登さん (5月7日)